

## 北大道新アカデミー 2022年度後期(9月～12月)の講義日程と題目

文系  
講座「リスク・安全・秩序を考える」  
presented by 北海道大学大学院 法学研究科

現代の社会は、「安全・安心」を確保する多くの制度の上に成り立っています。その仕組みは複雑で、「リスク」を管理する手段が、新たな「リスク」を生むこともあります。不確実性と紛争の時代に、これに対処する社会の知恵を振り返ります。

開講日/9月～12月の土曜 午後1時半～3時(全8回)

場 所/北大道新アカデミー講義室 [札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル北1条館2階]

山本 哲生 教授 [商法]	9月17日(土) リスクと保険1 ーリスク評価の仕組み	リスクに備える身近な手段である保険制度がうまく機能するためには、適切なリスク評価が必要です。そのための法制度、リスク評価にかかわる問題について考えます。
	9月24日(土) リスクと保険2 ー多様な免責事由	保険契約には事故が起きているにもかかわらず保険会社が保険金支払を免れる多様な免責事由が定められています。免責事由に関して、どのような問題が起きているかを考えます。
川久保 寛 准教授 [社会保障法]	10月1日(土) 認知症・介護と社会保障制度	認知症や要介護は避けたい「リスク」ですが、り患した場合はどのような制度が支えてくれるのでしょうか。社会保障制度の変化と高齢者を支える制度について考えます。
	10月8日(土) 一人暮らしと地域福祉	年代を問わず一人暮らしが増えています。地域で支えて「安心」に生活できるのでしょうか。現在ある地域福祉の支援を確認して、実際に活用する方法を考えます。
上田信太郎 教授 [刑事訴訟法]	10月29日(土) 被疑者取調べ録音録画と事実認定	被疑者取調べの録音録画が条文化され、映像と音声で記録されるようになりました。取調べ過程で作成された記録媒体の証拠法上の役割とリスクについて考えます。
	11月5日(土) 刑事裁判における死因究明とその課題	刑事裁判において、犯罪死か否か争われる事案は少なくありません。しかし死因究明の誤りは、誤判発生リスクに直結します。死因究明の現状と課題について考えます。
権左武志 [政治学・政治思想史]	11月12日(土) ホッブズの自然状態論と英国宗教内戦	ホッブズは、「秩序」が崩壊した自然状態では、各人は自己保存の権利を持つと説きました。自然状態から脱出し、「安全」を確保する方法を、宗教内戦の文脈で考えます。
	11月19日(土) カール・シュミットの例外状態論とドイツ革命	シュミットは、「秩序」が変革される例外状態では、敵と味方に分かれて抗争すると論じました。政治的なものの帰結から逃れられるのか、ドイツ革命の文脈で考えます。

※担当講師・講義内容は、都合により変更になる場合があります。

- 受講料金/後期(9月～12月)26,400円(税込)
- 入学金/2,200円(税込)新規申込のみ
- 一般受付開始日は3月7日(月) 受講料等支払方法は申込時にご案内します

北大道新アカデミー事務局 札幌市中央区大通西3丁目6 道新大通館7階 道新文化センター内

☎011-211-5300 (10:00～18:00、日曜・祝日・休業日を除く)